

みんなのほくぶつかん みんぱく

MINPAKU

2019年春、本館のコレクションが日本の東西で公開されます。

玩具コレクション 国立民族学博物館 特別展

子ども／おもちゃの博覧会

場所：国立民族学博物館

会期：3月21日（木・祝）～5月28日（火）

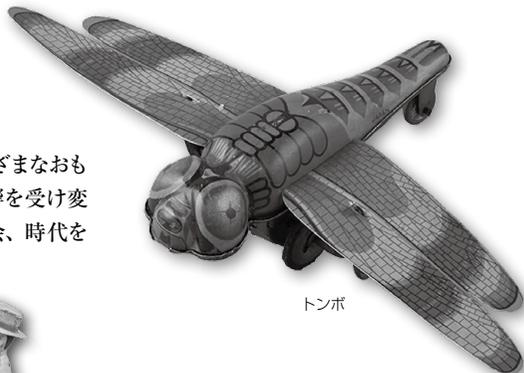
まもなく開幕の本館特別展では、江戸時代から戦後のさまざまなおもちゃを時代を追って紹介します。戦争、経済、教育などの影響を受け変遷していくおもちゃからは、そのときどきの子どもを取り巻く社会、時代をうかがい知ることができます。



丸メンコ
(楠正行、楠正成)



自動車



トンボ

ミュージアム・ショップにて
特別展図録を販売します

『子ども／おもちゃの博覧会』

編者：笹原亮二

発行：国立民族学博物館

全 232 頁、A4 判、価格未定

ビーズ・コレクション 国立民族学博物館・国立科学博物館 共同企画展

ビーズ—自然をつなぐ、世界をつなぐ

場所：国立科学博物館 日本館 1 階 企画展示場（東京・上野）

会期：4月9日（火）～6月16日（日）

好評を博した本館のビーズ・コレクションの展示が、共同企画展として東京で生まれ変わります。植物、動物、貝、石、金属、ガラスと、自然科学の視点から素材別にビーズをとらえ、さらに民族学の視点から人とのかかわり方を紹介します。文理融合の成果にご期待ください。



神像付きのイヌ（貝）



首飾り（動物の卵殻）



首飾り（植物）



首飾り（ヒトの歯）



仮面（ガラス）